

会議録件名 “夢”まちプロジェクト推進会議（第14回）	主管課 町田市経済観光部産業観光課
日時 2018年2月22日（木） 午後3時～午後5時	場所 まちづくり公社
出席者 【委員】 大塚議長、井上副議長、平本委員、米増委員、宮本委員、鈴木委員  【中心市街地活性化協議会事務局】 町田商工会議所 三嶋氏 まちづくり公社 佐藤氏、橘氏、服部氏  【市事務局】 遠藤係長、栗原（産業観光課）、戸田係長、田中係長（地区街づくり課）	

〈主な決定事項〉

- ・中心市街地の将来像検討は、若手ワーキンググループを中心に今後も継続する。
- ・2018年度の市予算が決まったら、中活協と共有する。

まちづくり計画について

（1）将来像検討について

2/7に島原万丈氏を講師に迎え開催したシンポジウム「人を惹きつける街の魅力とは」を受けて、目指すべき将来像について意見交換を行った。

→

- ・中心市街地の将来像検討は、若手ワーキンググループを中心に今後も継続する。
- ・検討メンバーは、起業家・NPO・まちだ〇ごと大作戦など、まちづくりに興味がある人を新しく巻き込みたい。
- ・アイデアだけではなく、それを実現する仕組み・連携を含めて検討する必要がある。

（2）プロジェクト2の取り組みについて内容、進捗の共有

まちづくり計画プロジェクト2について、事業ごとに進捗を共有した。

→

・「回遊性向上に向けた実証実験（ちびヒロ）」は2016年度に道路上セットバック空間の利活用を目指して実施したが、その結果現状の権利関係では恒常的な活用が難しいことが警察から指摘された。それを受け、2017年度は場所を市民広場に変更しターミナルプラザ周辺の賑わい創出を目指し実施している。

- ・原町田大通りを週末に広場的に利用できる仕組みを検討したい。
- ・今後、無電中化などの重要な情報は、協議会（全体会）まで共有する必要がある。

⇒

- ・2018年度の市予算が決まったら、中活協と共有する。

情報共有

（1）市から

①市屋外広告物ガイドライン【報告：地区街づくり課】

説明要旨

- ・3月末に標記ガイドラインを策定する予定である。
- ・これは景観計画に基づく具体的な解説書である。
- ・3/28に関係者説明会を行うので、中活協にも参加を依頼する。

→

- ・実際にまちにある屋外広告物で、必要な申請を出していないケースもあるので、運用を厳格化できないか。
- ・ガイドラインに合った建築物を、事例として推奨してはどうか。

②小田急ダイヤ改正関連イベント【報告：産業観光課】

説明要旨

- ・3/17に標記ダイヤ改正で、町田～新宿間が通勤時間帯に最大12分短縮される。
- ・それと関連して市のPRのため、小田急電鉄と一緒にイベントを企画している。
- ・デッキ上への横断幕掲載、記念品配布、野津田陸上競技場でのPR動画上映などを検討している。

（2）中心市街地活性化協議会から

①各部会検討状況【報告】

まちづくり部会

- ・安全で楽しい道路空間づくり事業について、2月に台数・時間・配送等対象商店調査と、配送業者向けアンケート調査を実施した。
- ・今後は調査報告会、ルール作り検討会発足に向けた動きを予定している。

にぎわい部会

- ・イルミネーション検討のため、3/8に夜景評論家丸々もとお氏を講師に迎えた特別講演会「人が集まるイルミネーション」を開催する。
- ・来年度ハロウィン開催について、実行委員会形式で開催することを念頭に、補助金などについて検討している。

広報部会

- ・中活協HPの改良に取り組んでいる。

その他

（1）次回夢まち会議の予定

来月は市議会の関係で開催なし、次回は4/19（木）10：30～12：00

（2）今後の必要書類の確認

市負担金必要書類について、今後事務局と確認を行う。